

平成17年度 国土交通省セミナー

「PFI効果の検証」

2005年12月1日

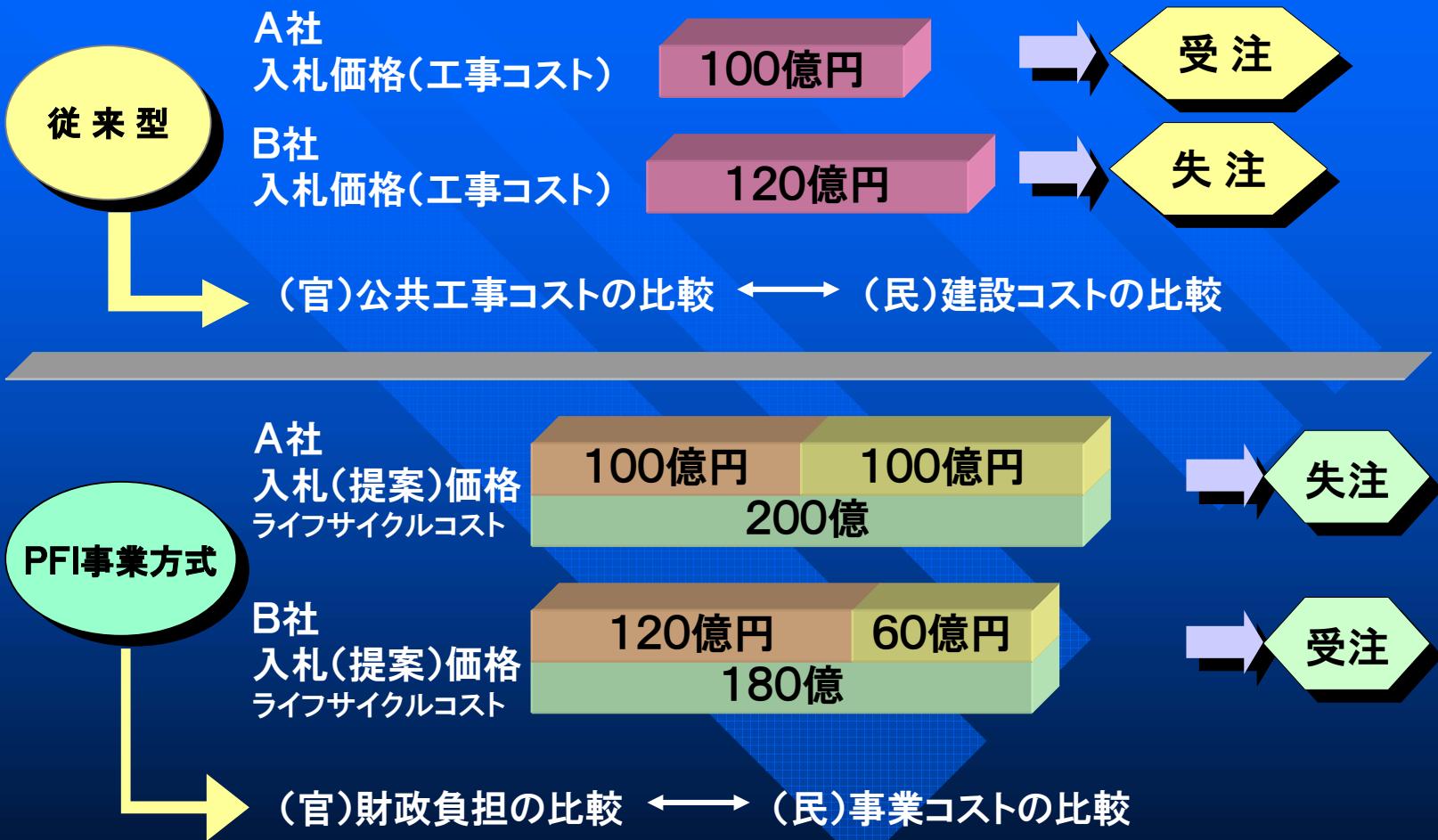
特定非営利活動法人
理事長 日本PFI協会
植田 和男

内 容

1. 公共工事コストと公共事業コスト(PFI)の相違
2. 真のVFMに対する評価
3. PFIにおける保険の貢献
4. PFIが生み出した新しい世界（官民協調）

1. 公共工事コストと公共事業コスト(PFI)の相違

1) ライフサイクルコスト(生涯費用)の導入



2) 公共(工事・事業)コストの4つのタイプ

①



設計費+建設費

②



(設計費+建設費)+(維持管理費+運営費)

特徴
・(設計費+建設費)が(維持管理費+運営費)の前提
・(維持管理費+運営費)は個別業務別に見積り
(単年度ベース)

③



設計+建設費+維持管理費+運営費

特徴
・最小の維持管理、運営費を作るために設計への
注文、建設(資材)への注文等。
全体として最小のコストを作る為の作業。

④



PFI事業費

(設計費+建設費+維持管理費+運営費)+ 金融コスト
+ 税金+リスク費



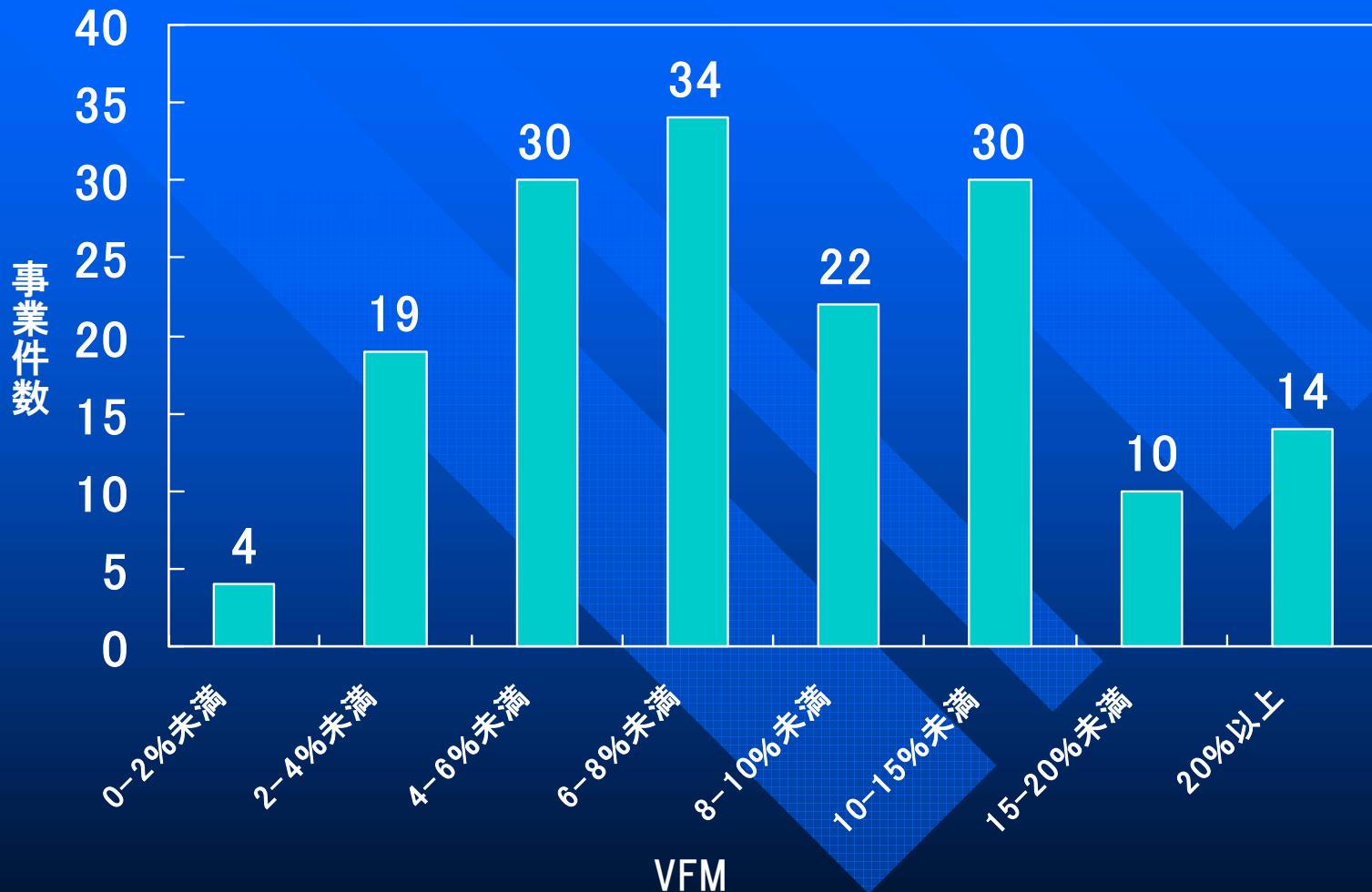
従来型／単年度主義

2. 真のVFMに対する評価

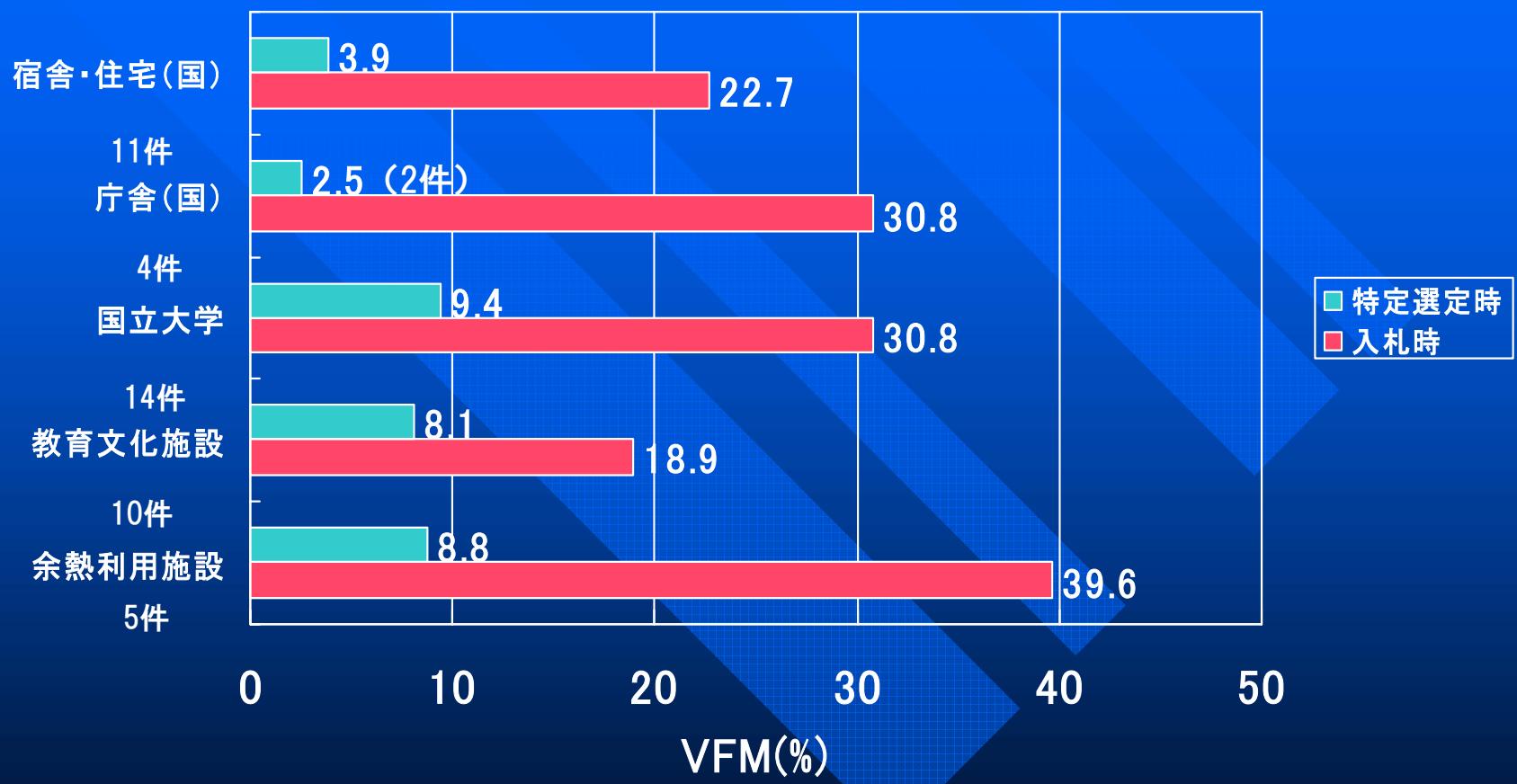
- 1) 競争環境下のPFIのLCCとの比較
- 2) 民間の創意工夫による公共サービスの内容

可能性調査時のVFMはあくまで出発点

(参考1) 特定事業選定時のVFM（事業件数165）



(参考2) 分野別VFM



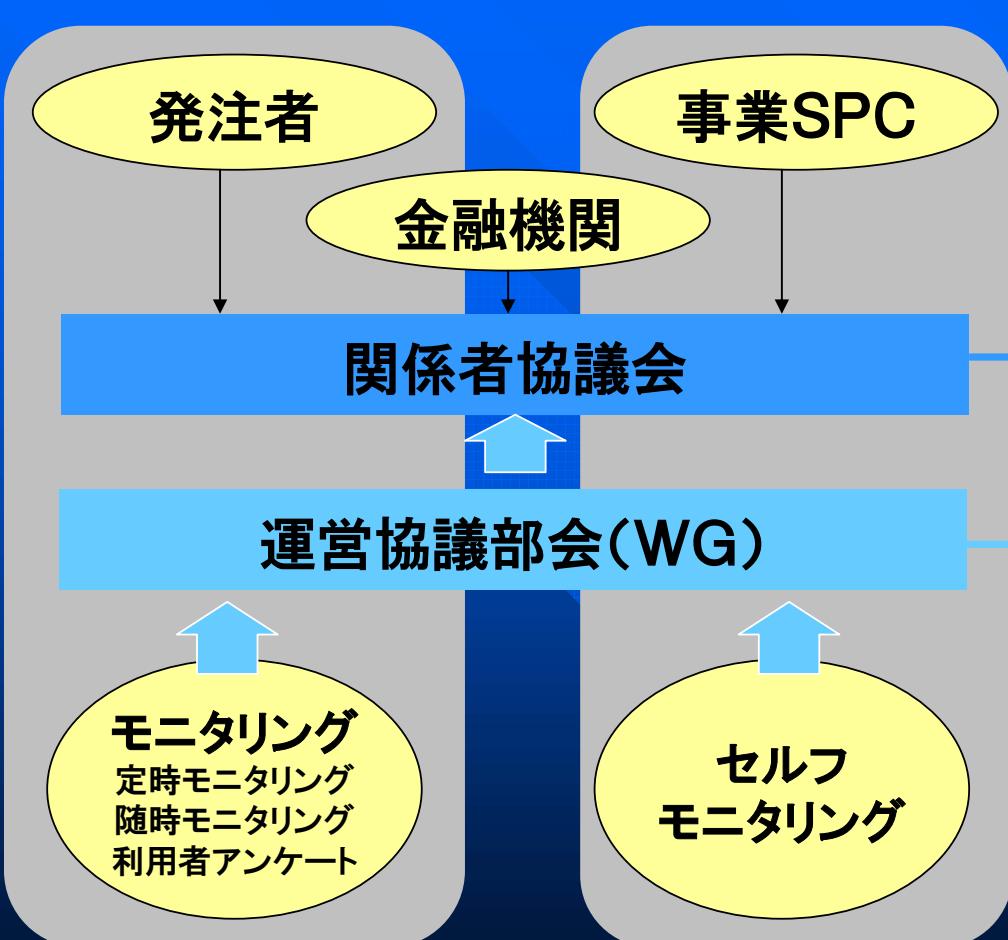
3. PFIにおける保険の貢献

- 1) 保険付保に関する「条件規定」の導入(リスクコストの認識)
- 2) 保険による公共負担リスクの転嫁
 - (例) ・天災不可抗力損害の保険によるカバー
 - ・地震リスク

「九段3号館合同庁舎PFI事業(BTO、建設中の10億円まで保険付保義務)」

「仙台市スパポート松森PFI事業」(BTO、維持管理期間中施設整備費の15%まで地震保険の付保義務)」
- 3) 保険の活用により有利なプロジェクトファイナンスの組成
- 4) 履行保証保険活用による「契約保証金」代替手段の確保
- 5) 事故・災害発生時における公共の事務処理負担軽減、施設の早期復旧の実現

4. PFIが生み出した新しい世界(官民協調)



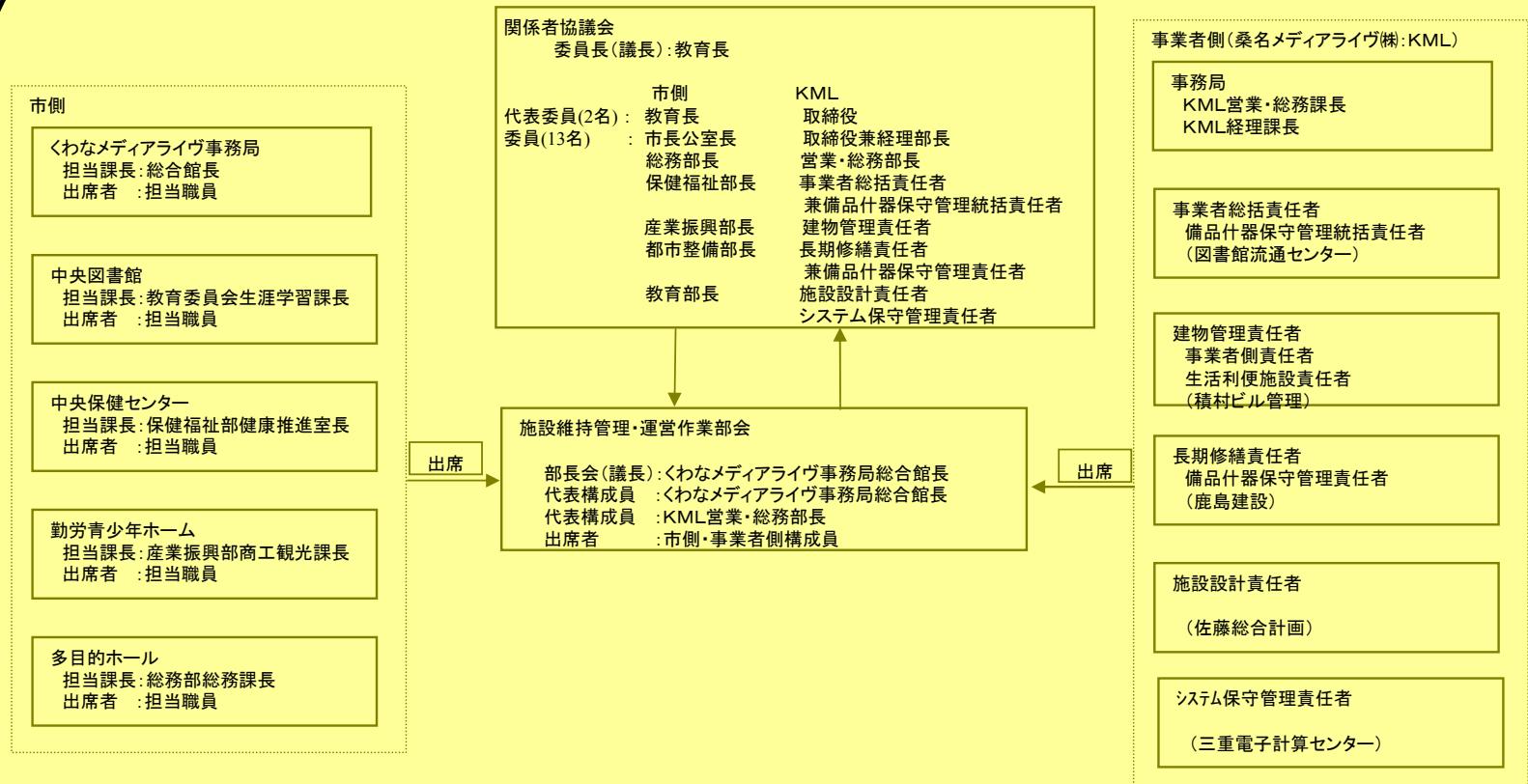
契約上の重要事項についての決定機関。

- ・事業計画の承認
- ・モニタリングの最終承認
- ・不可抗力・法令変更の対応
- ・設計変更の対応

サービス内容や品質の向上を目的とした、実務担当者による協議・調整の場。関係者協議会への付議などを行う。

- ・業務運営上の調整事項を協議
- ・業務計画(年間・月間)の承認
- ・業務報告と内容確認
- ・連絡調整事項

(参考) 体制図



「桑名市図書館等複合公共施設特定事業」鹿島建設株式会社名古屋支店営業部 武田、井上、尾頭、館内より引用